

旭市介護保険運営協議会・旭市地域包括支援センター運営協議会会議結果

日時 令和5年2月9日(木)
午後1時30分～4時00分
場所 旭市役所4階 委員会室

出席委員 結城委員、増田委員、小関委員、今野委員、齋藤委員、嶋田委員、
大矢委員、中居委員、(高木委員欠席)
事務局 赤谷課長、嶋田副課長、杉山副主幹、石田副主幹、石橋主任保健師、
藤本副主査
基幹型包括支援センター 平山主査(管理者)
中央地域包括支援センター 井上管理者
東部地域包括支援センター 中村管理者
北部地域包括支援センター 遠藤管理者
傍聴者 1名

1. 開 会 (13:30) 進行 嶋田
2. 会長挨拶 結城会長
3. 議 事 議長 結城会長

介護保険運営協議会

- (1) 介護保険事業運営状況について 説明：杉山
質問 なし
- (2) 令和5年度介護保険事業特別会計予算(案)について 説明：杉山
質問 なし
- (3) 令和4年度介護保険事業特別会計補正予算(案)について 説明：杉山
質問 なし
- (4) 介護予防・日常生活支援総合事業について 説明：石田
委員 訪問型サービスDについて、担い手が無くて車を購入した場合に、
何に使用しているのか。
事務局 使わずそのままにしておくともバッテリーがあがるので、生活支援コー
ディネーターが通いの場に指導に行く際などに使用しております。

- 委員 私も、この事業に関わり前向きになっていく高齢者の方と接し、この取り組みを広げていきたいと感じております。
- この地域の特性として移動の問題がある。高齢者が主体的に外出するという意味でも、移動支援サービスを早期に動かせるよう、この事業を担ってくれる団体が見つかるように働きかけていただきたい。併せてデマンド型サービスもあるが、なかなか使い勝手が思うようにいかない高齢者の方がいると思うので、そのあたり連携し利用しやすい移動手段を考えていただきたい。
- あと、外出するのに歩いていける方でも、道路事情で外出を控えるという現状もあるので、歩きやすい道路にする支援が必要と思います。
- 事務局 訪問型サービスDは本当に必要なサービスなので、担い手が見つかるよう働きかけてまいります。

地域包括支援センター運営協議会

- (1) 旭市地域包括支援センター設置状況について 説明：平山
質問 なし
- (2) 旭市地域包括支援センター運営状況について 説明：平山
委員 4ページの高齢者虐待について、誰がどのように虐待しているのか、どのように知られたのか。分かれば教えていただきたい。
- 事務局 個人情報に関わるので概要となりますが、高齢者とひきこもりのお子さんや家族のパターンが多い印象があります。お子さんも何か障がいを抱えるなど問題があり、支援者の手が届かないところで苦しみを抱え、そのようになってしまうケースが多いのではないかと感じています。
- (補足) 高齢者虐待に関しては県ホームページに報告が掲載されており、一番多いのが身体的虐待、次が心理的虐待ということで、主に医療機関で発見されるケースが多く、包括支援センターではその後の対応をさせていただいており、被虐待者と家族の両者へ支援をさせてもらっております。
- (3) 令和5年度地域包括支援センター事業計画(案)について 説明：平山、井上、中村、遠藤
- 委員 9ページの職員配置状況について、主な資格と人数について伺いたい。
- 事務局 地域包括支援センターには、主任介護支援専門員、社会福祉士、保健

師又はそれに準ずる看護師の3職種は必ず配置しないといけないということになります。それ以外については、ここに記載しなくてもいい資格ということになるのですが、非常に住民の方の相談が複雑化、複合化している状況を踏まえまして、さまざまな知識や、機能を有している専門職を配置した方がよいという判断に基づき、配置しておりますが、当然ダブっております。一人の資格のものが多数、主な資格とさせてもらっている状況です。

委員 8ページなんですけれども、自分も介護をやっていた者として、介護の魅力を紹介する映画にとっても興味があるが、なかなか魅力って難しいと思ったんです。良く分かった、またやって欲しいという意見があったということなので、私たちも観てみたいと思いました。

事務局 来年度に開催する際には案内いたします。

委員 私もケアマネとして活動しているのですが、交通弱者、移動手段の無い方が多くいるので、市の循環バスや、デマンド交通の利用状況とか、あと今後の使い方に対してどういった対策や手段があるのかとか、お話を伺いたいと思います。

事務局 デマンド交通に関しては、担当の部署ではないので、あまりお答えできないが、住民の方ですとか、ケアマネジャー等から、なかなか使いにくい人がいるようだとか、区域を越えて使えないので、自分の行きたいところに行けないとか、いろいろなご意見をいただくことがあり、お伺いした意見については担当課へ報告させていただいています。住民の方からそういったご意見がありましたら、担当課の企画政策課でも結構ですので、お寄せいただければ、また検討課題としてとりあげるとしますのでよろしく願いいたします。

委員 地域の特性と課題について勉強になった。先だって強盗事件のようなものがあり、それに対して警察の生活安全課との連携も要るでしょうけれども、外国人が研修で入ってきて、いなくなる者がおり、何か災害があった時など危険を感じるので、折角このネットワークがあるので、把握しておいた方がよろしいのではないかと。

事務局 ご指摘のとおり、旭市にいる外国籍の方の人口も数字で分かると思いますので、いろんな視点で取り組んでみたいという風に思っております。

また、包括支援センターの連携会議を毎月開いており、先日も先ほど質問のあった強盗事件等が話題となりまして、実際住民の方からも、夜も寝れないとか、夜だけ親戚の方のお家に泊まりに行くとか、そう

いった相談があり、これは重くみないといけないということで、まず情報共有し、生活安全課、警察等の専門の部署の方に相談させていただきながら、対応させていただいております。

委員 小学生に対する講座について、小学生の間に認知症を概念として理解し、子どものころからそういったことについて、自然の流れというものを、感覚として子どものうちに教えてあげると、やはり受け入れが、大人になってから違うのかなと思うので、教育委員会といろいろあると思うんですが、できれば一校二校でなく全体的に、旭市として子どもたちの意識を上げるということが、今後、この高齢化社会についての指標になってくれればと思いますので、大変でしょうけれどもその辺もご検討ください。

(4) 令和5年度地域包括支援センター関係予算(案)について

説明：平山、井上、中村、遠藤

質問 なし

4. その他

(1) 旭市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定スケジュール(案)について

報告：島田

旭市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画策定について説明。

後日、策定委員を委嘱する旨伝えたと、特に異議はなく了承を得られた。併せて9期計画策定のためのアンケートの実施状況について報告。

(2) その他

外出支援サービス事業の見直しについて

報告：島田

外出支援サービス事業の見直しの概要を報告。

質問 なし

5. 閉会(16:00)